



Young spirit



第12回安全学習会開催

◎安全担当

NO. 162

・吉田英史・米本悠一郎・甲斐大樹

はじめまして！そして明けましておめでとうございます。中央本部青年・女性委員会で安全を担当しております吉田英史と申します。今回で12回目を迎えた安全学習会は、私たち働く組合員に守っていかなくてはならない大事なことを再認識するために開催しています。

今回の学習会には、各地本、支部合わせて24名の組合員、そして、執行委員からは中原書記長にお越し頂きました。それではさっそくですが、その内容を振り返っていきましょう。

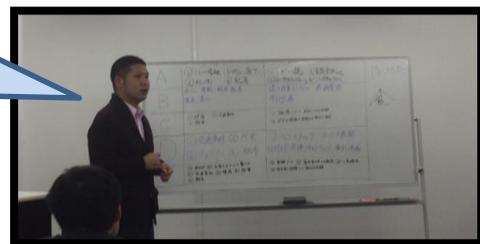
初めに、中原書記長より「死亡事故・重大労災ゼロをなくすためにJR九州労組及びJR連合が取組んでいる内容について」の基調講義を行って頂きました。



講義を受けて、各職場でどのような労災が発生する可能性があるかグループディスカッションし、労災を発生させないための議論をしました。



最後に各チームごとに議論した内容を発表しました。



まとめ・・・交通事故、墜落、触車、感電の四大労災や、物の落下、人との接触など各職場ならではの労災の危険性が挙げられました。対策では、一人作業や慌て作業をしないこと。体調管理や危険予知ミーティングを行うなど、私たち自身で確実に遂行できる対策が発表されました。

鉄道産業において、安全はすべての基本です。

一人一人が考え行動し、「すべてのJR関係労働者死亡事故・重大労災ゼロ」を目指しましょう！！

アンケート調査結果

アンケートでは、「他システムとの意見交換ができてよかった」、「安全に関する職場の現状や問題点を知ることが出来た」という声を頂きました。

また、「営業・総務関係の事故事例もあれば幸いです」という声も頂きました。アンケート結果については、来年の課題として改善していきたいと思えます。

皆様ご参加ありがとうございました！！